

インスタントシニア体験学習、情報教育講演会（10月21日）

10月21日（金）の2、3時間目、1年生は関西福祉科学大学高校のご協力によるインスタントシニア体験学習を行いました。これは足に関節が曲がりにくくなるサポーターや重りを着けることにより、高齢者や身体に障がいのある方々の気持ちを疑似体験するというもので、本校では毎年1年生で実施しています。生徒たちは、講師の先生からの講義を聞いた後に、2人1組のペアになって体験活動をしました。ただ歩くことや階段を昇り降りすることが、お年寄りや障がいのある方々にとっていかに難しいかということをもっと知ることができる貴重な経験となりました。

同日の6時間目には、関西消費者協会より消費者専門相談員の方をお招きし、全学年を対象とした情報教育講演会を行いました。テーマを「契約についてクイズで学ぼう」とし、契約の基本をはじめ、ゲーム内課金やネット通販で買い物をする上での注意点等を、身近な事例を交えながらご講義いただきました。私たちの生活は様々な契約の中で成り立っており、その内容をよく理解しないまま契約することの危険性について学ぶことができました。

インスタントシニア体験学習



情報教育講演会

